

令和8年10月1日会議概要

第1 日時

令和8年10月1日（木）午前9時15分から午後0時20分までの間

第2 出席者

池坊委員長、森委員、森田委員、在田委員、野瀬委員

警察本部長、総務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長、警務部参事官等
《書記 総務課公安委員会補佐室長、同室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 初任科第278期卒業式出席（9月25日）

委員から、「卒業生が『全身全霊で職務を全うする』と力強く誓っていた。入校生活で学んだ自己研鑽を積む努力と相互扶助の文化をこれからも育てほしい。」旨、報告があった。

(2) 警察犬ディッパー号への献花（9月25日）

委員から、「直轄警察犬訓練所で、先日死亡した警察犬への献花を行った。犬舎では美しい献花台が設えてあり、関わってこられた方々の想いや情愛を感じた。」旨、報告があった。

2 議題

(1) 令和8年秋の組織体制整備の概要について

警務課長から、令和8年秋の組織体制整備の概要について報告があった。

委員から、「体制を強化する所属については、どのような点を踏まえて検討するのか。」旨、質問があり、警務課長から、「事件事故の発生状況や職員の業務負担量を踏まえて検討している。」旨、回答があった。

委員から、「より適切、より有効な人員配置で、警察としての組織力をパワーアップしていただきたい。」旨、発言があった。

(2) 「全国優良警察職員表彰」等の受賞者の決定について

首席監察官から、令和8年「全国優良警察職員表彰」等の受賞者が決定したことについて報告があった。

警察庁長官が表彰する「全国優良警察職員表彰」については4人、公益財団法人近畿警察官友の会が表彰する「近畿優良警察職員に感謝の会表彰」については2人、京都新聞社から贈られる「京都新聞警察功労賞」については4人が、それぞれ受賞することとなった旨、説明があった。

委員から、「積極的な広報について検討していただきたい。」旨、意見があった。

(3) 第12次京都府交通安全計画の策定について

交通部長から、第12次京都府交通安全計画の策定について報告があった。

「第12次京都府交通安全計画」は、交通安全対策基本法に基づく「第11次京都府交通安全計画」が令和8年3月末に期間満了したことに伴い、国で策定された第12次交通安全基本計画を踏まえて本年8月20日の京都府交通安全対策会議において策定されたもので、目標として、令和12年までに年間の24時間交通事故死者数を38人以下及び年間の重傷者数を640人以下とすること、京都府の特色として、国が定める10の交通安全対策の視点に加え京都府独自に「二輪の安全確保」が設定されたことについて説明があった。

委員から、「二輪の安全確保は自転車も含まれているのか。」旨、質問があり、交通部長から、「自転車は、国の定める交通安全対策の10の視点に入っているので、原動機付自転車以上の二輪車のことである。」旨、回答があった。

委員から、「なかなか死者数が減少しないが、目標に向かって引き続き頑張っていたきたい。」旨、発言があった。

(4) 最高速度規制を定める場合の交通規制基準について

交通部長から、最高速度規制を定める場合の交通規制基準に関し、京都府内の道路と指定速度規制、基準速度と補正要因等について報告があった。

改正道路交通法施行令の施行により法定速度が30キロメートル毎時に引き下げられたことに伴い、これまで40キロメートル毎時等に規制していた道路についても順次点検見直しを図っていく旨、説明があった。

委員から、「順次、見直しを図ることはありがたい。生活道路で速度標識がない道路は多数あることから、法定速度が30キロメートル毎時であるとの広報啓発をよろしく願う。」「運転者に混乱があると思われるので、長期間にわたって周知をしていただきたい。」「速度規制の点検・見直しについては、現状や必要を踏まえることが大切だと思うので、大変な作業だがよろしく願う。」旨、発言があった。

(5) 集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例の許可状況について（8月申請分）

警備部長から、8月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会及びデモの状況について報告があった。

(6) 「京都府サイバーテロ対策連絡会第17回総会」の開催について

サイバー対策本部長から、「京都府サイバーテロ対策連絡会第17回総会」を開催する旨、報告があった。

本年10月9日、京都府庁において、重要インフラ事業者、先端技術保有企業等に対し、最新のサイバー攻撃による被害の未然防止及び官民連携による対処能力の更なる強化を目的として開催するもので、サイバー攻撃情勢の説明等を行った後、部外有識者の講話を受講をする旨、説明があった。

委員から、「よろしく願う。」旨、発言があった。

(7) 初任科合同入校式の実施について

警察学校長から、本年10月9日、警察学校において実施される初任科第280期及び第281期の合同入校式の概要等について報告があった。

委員から、「幅広い年齢層の入校生であり、今後大きな力になることを期待している。」旨、発言があった。

3 追加報告

神戸市内における発砲事件について

刑事部長から、本年9月30日、神戸市内において、発砲事件が2件連続発生したこと、兵庫県警が被疑者1人を逮捕取調べ中であること、府下各警察署への情報共有と関連情報の収集に関する指示をしたことについて報告があった。

4 警察本部長総括

警察本部長から、「10月に入り日が短くなることから、薄暮時間帯を含めて交通安全対策を強化していく。」「地域安全運動において、警察庁推奨アプリのインストールなど詐欺電話が架からなくなるような特殊詐欺対策を推進していく。」旨、報告があった。

5 聴聞等

(1) 風俗営業者に対する行政処分について

生活安全企画課防犯・風俗営業担当補佐から、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく行政処分に係る代行聴聞の結果について説明があり、1件の行政処分を審議した。

(2) 運転免許関係行政処分について

運転免許試験課交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、12件の行政処分を審議した。

6 個別決裁

(1) 運転免許取消処分取消請求事件の発生及び応訴について

監察官室訟務官から、本年8月12日、京都府を被告とする運転免許取消処分取消請求事件が京都地方裁判所に提起された旨、説明があり、棄却を求めて応訴することを決定した。

(2) 京都府警察職員の特別派遣について

警備第二課長から、警察法第60条第1項に基づく援助要求に対して警察職員を派遣する旨の説明があり、審議の上、特別派遣することを決定した。

(3) 公安委員会宛て苦情について（受理3件、処理3件）

総務課公安委員会補佐室長及び同室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情申出に関して受理3件の報告があり、処理方針を決定した。また、公安委員会宛ての苦情申出3件について、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

7 個別報告

(1) 損害賠償請求事件の勝訴について

監察官室訟務官から、本年9月10日、京都府を被告とする損害賠償請求事件につき、大阪高等裁判所が原告の控訴を棄却する判決を言い渡した旨、報告があった。

(2) 令和8年京都府警察緊急事態対策本部設置・運営訓練の実施結果について

警備部次長から、令和8年京都府警察緊急事態対策本部設置・運営訓練の実施結果について報告があった。

(3) 大規模災害時における公安委員会の役割について

警備部次長から、大規模災害時における公安委員会の役割について報告があった。

(4) タイムズカー会員による免許証再交付申請の対応について

運転免許試験課調査官から、カーシェアリングサービス「タイムズカー」に対する外部からの不正アクセスにより会員の個人情報が外部に漏洩したことにつき、タイムズカー会員の免許証再交付申請の対応について報告があった。

(5) 全国表彰の広報について

首席監察官から、全国表彰等の受賞者の広報について報告があった。

(6) 当面の行事予定等について

総務課長及び総務課公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。